

平成22年度収支予算書

一般会計

特別会計一Ⅰ

特別会計一Ⅱ

特別会計一Ⅲ

特別会計一Ⅳ

収支予算書総括表

社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

収支予算書

(一般会計)

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入	8,920,500	8,620,500	300,000	
① 基本財産運用収入	12,000	12,000	0	
基本財産利息収入	12,000	12,000	0	
② 入会金収入	20,000	20,000	0	
正会員入会金収入	20,000	20,000	0	
③ 会費収入	3,493,000	3,493,000	0	
正会員年会費収入	1,693,000	1,693,000	0	正会員82+2=84、休会13
賛助会員年会費収入	1,800,000	1,800,000	0	(株)ライフサイエンス研究所5口、アサヒ飲料(株)10口
④ 補助金等収入	40,000	40,000	0	
(財)日本セーリング連盟 補助金収入	40,000	40,000	0	
⑤ その他収入	2,555,000	3,055,000	△500,000	
選手登録料収入	0	1,500,000	△1,500,000	全国大会参加申込み時選手登録料徴収廃止
登録クラブ負担金	1,000,000	0	1,000,000	新たに制度開始
指導員認定料、更新料収入	50,000	50,000	0	各クラブに指導員増員要請必要
「指導員テキスト」販売収入	5,000	5,000	0	
機関誌ユースセーリング 広告料収入	500,000	500,000	0	アビームコンサルティング(株)、第一三共(株)、SB食品(株)
普及大会賛助金収入	1,000,000	1,000,000	0	アサヒ飲料(株)協賛お願い中
⑥ 運用財産収入	500	500	0	
普通預金利息収入	500	500	0	
⑦ 寄付金収入	2,800,000	2,000,000	800,000	
寄付金収入	2,800,000	2,000,000	800,000	想定目標ベース。協力要請努力必要
事業活動収入計	8,920,500	8,620,500	300,000	

科 目	今年度予算	前年度予算額	増 減	備 考
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	3,450,000	2,750,000	700,000	
普及指導関係支出	1,100,000	1,000,000	100,000	
全国大会後援支出	100,000	100,000	0	文部科学大臣、国土交通大臣賞状作成
オープンヨット大会後援支出	100,000	300,000	△200,000	文科大臣、国交大臣賞状作成、役員旅費等負担分
ジュニアヨット・クリーンエコセーリング大会関係支出	300,000	0	300,000	新大会・文科大臣、国交大臣賞状作成、役員旅費等負担分
普及水域大会関係支出	600,000	600,000	0	2水域補助、横断幕・カップ・旅費等(マークバイは前々年度作成)
海外交流支出	500,000	50,000	450,000	
関連費用支出	500,000	50,000	450,000	国際交流ジュニアヨットクラブ競技会・国内クラブ対抗レース優勝チーム海外研修派遣旅費
刊行物発行支出	1,700,000	1,700,000	0	
機関誌ユースセーリング発行支出	1,400,000	1,400,000	0	
連盟ホームページ制作支出	300,000	300,000	0	
ボートショー出展関係支出	150,000	0	150,000	前年度予算計上洩れ
関連費用支出	150,000	0	150,000	
② 管理費支出	4,004,000	3,564,000	440,000	
事務消耗品費	500,000	500,000	0	前年度実績勘案、削減努力
通信費	500,000	500,000	0	前年度実績勘案、削減努力
旅費交通費	500,000	500,000	0	前年度実績勘案、削減努力
公租公課	70,000	70,000	0	均等割
加盟負担金等支出				
(財)日本セーリング連盟加盟負担金	30,000	40,000	△10,000	負担金減額
同連盟 賠償保険負担金	10,000	10,000	0	
登録クラブ・ジュニアセーラー-JSAF登録料	450,000	0	450,000	
事務局業務委託費	1,080,000	1,080,000	0	理事自宅事務局業務委託料
事務所費・書庫費	564,000	564,000	0	文科省指導で事務所賃貸契約、倉庫用コンテナBoxリース
会議費	100,000	100,000	0	前年度実績勘案、会議室賃貸料等削減努力
雑費	200,000	200,000	0	前年度実績勘案、削減努力
③ 他会計繰入金支出	1,400,000	1,428,000	△28,000	
特別会計Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ繰入金支出	1,400,000	1,428,000	△28,000	全国大会、オープン大会、クリーンエコ大会、ミキハウスカップ
事業活動支出計	8,854,000	7,742,000	1,112,000	
事業活動収支差額	66,500	878,500	△812,000	
Ⅱ 予備費支出	66,500	878,500	△812,000	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	1,200,000	1,200,000	0	
次期繰越収支差額	1,200,000	1,200,000	0	

(注) 1. 収支予算書は、「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日 公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

2. 借入金限度額 0円

3. 債務負担額 0円

収支予算書

(特別会計 - I 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2010)
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
スポーツ振興基金助成収入	2,000,000	5,000,000	△3,000,000	
参加料等収入	1,660,000	1,408,000	252,000	参加選手120名、指導者・保護者80名合計200名
特別協賛金収入	1,300,000	2,300,000	△1,000,000	アビームコンサルティング(株)
補助金収入	2,500,000	6,000,000	△3,500,000	自治体補助金
協賛金、広告料等収入	300,000	800,000	△500,000	企業協賛、プログラム広告掲載料等
一般会計繰入金収入	400,000	528,000	△128,000	自己負担金
事業活動収入計	8,160,000	16,036,000	△7,876,000	
2. 事業活動支出				
諸謝金	906,000	1,210,000	△304,000	医師1、審判3、運営役員54、運営員22、通訳2、看護師1
旅費	1,451,000	1,765,200	△314,200	運営役員、運営員宿泊費、交通費等
借料及び損料	997,000	1,904,000	△907,000	運営艇、レース艇借料、会場費等
消耗品費	965,100	873,400	91,700	燃料、カップ・メダル代、弁当代、記念品代
印刷製本費	570,000	470,000	100,000	プログラム450部、表彰状揮毫料
通信運搬費	420,000	550,000	△130,000	艇運搬費、郵送宅配代
会議費	80,000	60,000	20,000	
渡航費	400,000	3,300,000	△2,900,000	海外4チーム@100,000円
滞在費	1,456,000	4,095,000	△2,639,000	海外4チーム@13,000円×28名×4日
雑役務費	7,900	8,400	△500	振込み手数料等
その他	907,000	1,800,000	△893,000	交流会費269名、賠償責任保険10万円
事業活動支出計	8,160,000	16,036,000	△7,876,000	
事業活動収支差額	0	0	0	

収支予算書

(特別会計Ⅱ 第30回日本少年少女オープンヨット大会)
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	今年度予算額		前年度予算額		差 異	備 考
	計	東日本	西日本	計		
I 事業活動収支の部						
1 事業活動収入						
大会参加料収入	1,260,000	945,000	840,000	1,785,000	△735,000	選手120名@10,500円
交流会費収入	285,000	225,000	180,000	405,000	△150,000	選手120名、指導者・保護者70名@1,500円
昼食(弁当)代収入	84,000	63,000	56,000	119,000	21,000	選手・指導者・保護者60名2日@700円
協賛・広告料収入						
連盟関係	50,000	50,000	50,000	100,000	△50,000	第一三共(株)
地元関係	70,000	150,000	100,000	250,000	△150,000	
艇賃貸料・トライアルレース参加料	100,000	100,000	80,000	180,000	△20,000	トライアルレース50艇@2,000円
支援艇持込外来ハース代	89,100	0	0	0	90,000	60艇 990円÷2x3日
一般会計繰入金収入	200,000	200,000	200,000	400,000	△200,000	
事業活動収入計	2,138,100	1,733,000	1,506,000	3,239,000	△1,194,000	
2 事業活動支出						
役員旅費						
連盟役員	110,000	50,000	120,000	170,000	△45,000	東京10人@1,100x3日往復、横浜10人@600x3日往復 予備8,000
地元役員	42,000	120,000	100,000	220,000	△136,000	横浜20人@600x3日往復、横浜10人@600往復
役員宿泊費						
連盟役員	108,000	100,000	30,000	130,000	△50,000	6人@9,000x2日
地元役員	0	150,000	150,000	300,000	△140,000	
運営費						
弁当代	147,000	160,000	80,000	240,000	△23,000	申込60名2日、役員30名3日@700円
交流会費	378,400	250,000	200,000	450,000	0	220名@1,500円
消耗品・燃料費	195,000	120,000	120,000	240,000	△110,000	
報償費	270,000	150,000	200,000	350,000	△200,000	カップ・メダル、参加賞1,000x190
プログラム制作費	130,000	200,000	150,000	350,000	△150,000	
通信・運送費・事務消耗品費他	75,000	30,000	20,000	50,000	△10,000	
会場設営費・準備経費	147,000	120,000	100,000	220,000	△120,000	会議室、式典、看板
運営艇賃料その他レンタル料	400,000	150,000	120,000	270,000	△90,000	
外来ハース代・謝礼金他	100,000	30,000	20,000	50,000	50,000	
その他雑費	5,700	23,000	16,000	39,000	△25,000	
大会運営保険料	30,000	80,000	80,000	160,000	△160,000	
事業活動支出計	2,138,100	1,733,000	1,506,000	3,239,000	△1,214,000	
事業活動収支差額	0	0	0	0	0	

収支予算書

特別会計 Ⅲ 第20回ジュニアヨット国際親善レガッタ(ミキハウスカップ2010)
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
参加料収入	500,000	400,000	100,000	5000円×100人
パーティー料収入	50,000	40,000	10,000	1000円×50人
弁当代収入	21,000	20,000	1,000	700円×30人
一般会計繰入金収入	600,000	500,000	100,000	連盟負担金一三起商工(株)協賛金
事業活動収入計	1,171,000	960,000	211,000	
2. 事業活動支出				
借料	450,000	450,000	0	都連運営費(運営艇、機材)
消耗品費	80,000	50,000	30,000	事務用品、カップ・メダル
印刷製本費	80,000	80,000	0	大会パンフ@400円×200部
通信運搬費	20,000	20,000	0	宅急便・切手代他
昼食・飲料代	120,000	110,000	10,000	役員・選手弁当代@700円×160個他飲料
パーティー費	240,000	100,000	140,000	1600円×150人
雑費	181,000	150,000	31,000	保険料、協賛企業出張費他
事業活動支出計	1,171,000	960,000	211,000	
事業活動収支差額	0	0	0	

収支予算書

特別会計Ⅳ ジュニアヨット・クリーンエコセーリング大会2010(中海・宍道湖ラムサル条約記念全国大会)
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	今年度予算額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入		新規事業につき無し	新規事業につき無し	
選手参加料収入	1,000,000			参加料8500+交流会費1500 100名
指導者・保護者交流会費収入	90,000			1500円60名分
弁当代収入	70,000			700円100名分
協賛、広告料収入	100,000			地元50000+連盟50000
自治体等助成金	100,000			鳥取県、島根県、米子市
一般会計繰入金収入	200,000			連盟自己負担金
事業活動収入計	1,560,000			
2. 事業活動支出				
運営費	398,000			プログラム印刷100000、運営艇 70000、燃料50000、弁当代98000、 競技用消耗品50000、
表彰費	220,000			賞品60000+参加賞1000円160名
役員旅費・宿泊費	470,000			地元役員旅費50000、県外役員旅費 300000、県外役員宿泊費120,000
交流会費	250,000			1500円160名
事務通信費	85,000			事務機器リース料50000、事務消耗品費
会場費	70,000			トイレ・電源等リース50000、環境整備費
保険料	60,000			
雑費	7,000			
事業活動支出計	1,560,000			
事業活動収支差額	0			

収支予算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

科 目	一般会計	特別会計Ⅰ	特別会計Ⅱ	特別会計Ⅲ	特別会計Ⅳ	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
基本財産運用収入	12,000	0	0	0	0	0	12,000
入会金収入	20,000	0	0	0	0	0	20,000
会費収入	3,493,000	0	0	0	0	0	3,493,000
補助金収入	40,000	4,500,000	0	0	0	0	4,540,000
その他収入	2,555,000	1,600,000	0	0	0	0	4,155,000
運用財産収入	500		0	0	0	0	500
寄付金収入	2,800,000	0	0	0	0	0	2,800,000
競技会収入	0	1,660,000	1,938,100	571,000	1,360,000	0	5,529,100
一般会計繰入金収入	0	400,000	200,000	600,000	200,000	1,400,000	1,400,000
事業活動収入計	8,920,500	8,160,000	2,138,100	1,171,000	1,560,000	0	21,949,600
2. 事業活動支出							
事業費	3,450,000	0	0	0	0	0	3,450,000
管理費	4,004,000	0	0	0	0	0	4,004,000
特別会計Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ繰入金支出	1,400,000	0	0	0	0	1,400,000	1,400,000
競技会支出	0	8,160,000	2,138,100	1,171,000	1,560,000	0	12,916,000
事業活動支出計	8,854,000	8,160,000	2,138,100	1,171,000	1,560,000	0	21,883,100
事業活動収支差額	66,500	0	0	0	0	0	66,500
II 予備費支出	66,500	0	0	0	0	0	66,500
当期収支差額	0	0	0	0	0	0	0
前期繰越収支差額	1,200,000	0	0	0	0	0	1,200,000
次期繰越収支差額	1,200,000	0	0	0	0	0	1,200,000
(注) 当該事業年度の予算額のみを計上する。							